

経営比較分析表（令和6年度決算）

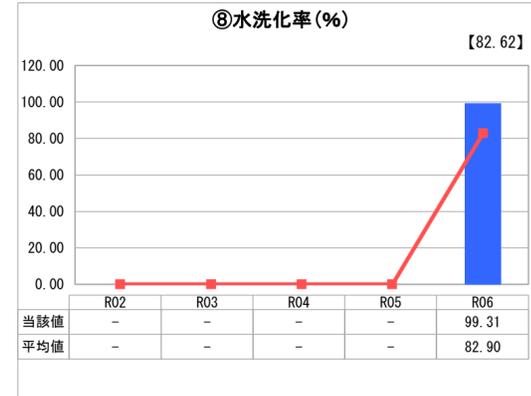
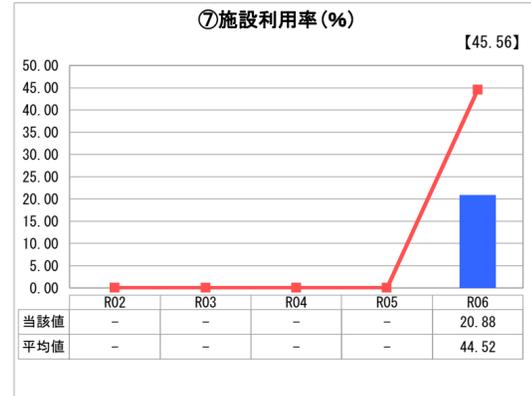
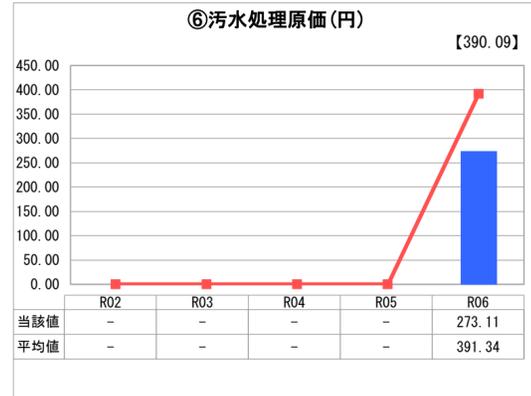
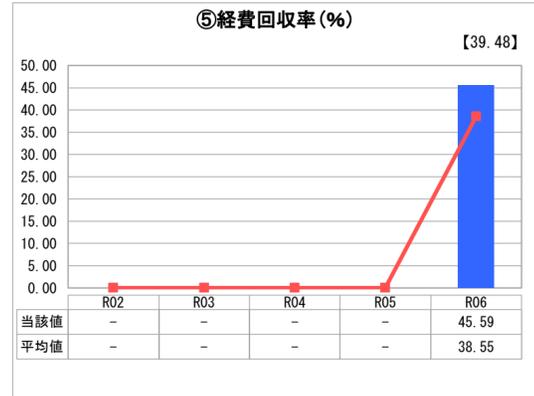
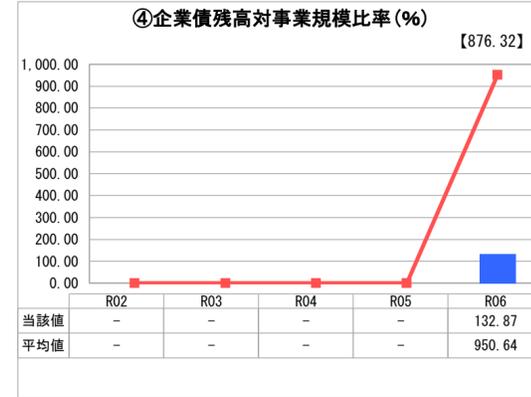
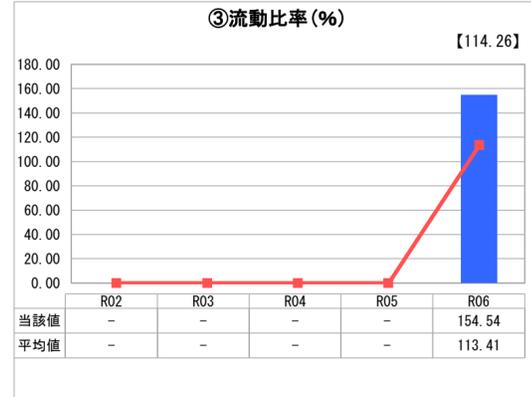
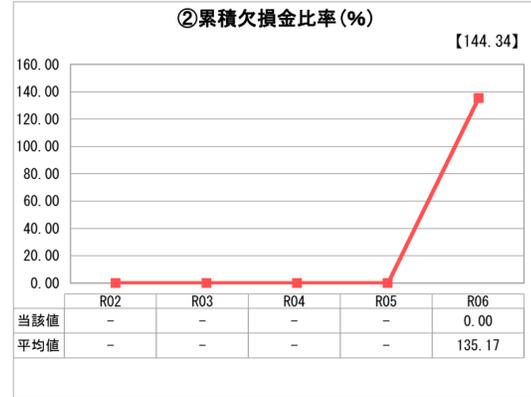
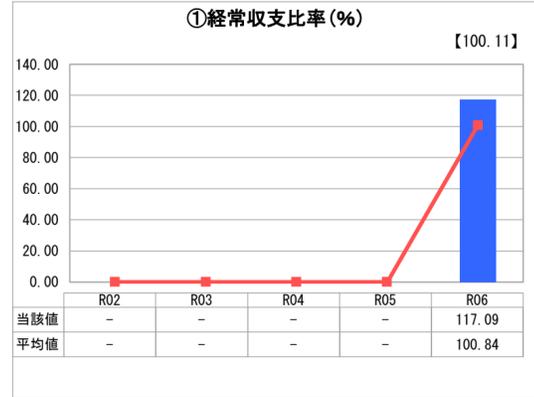
兵庫県 佐用町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	個別排水処理	L2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	40.72	25.93	100.00	3,039

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
14,727	307.44	47.90
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,773	270.83	13.93

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[]	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

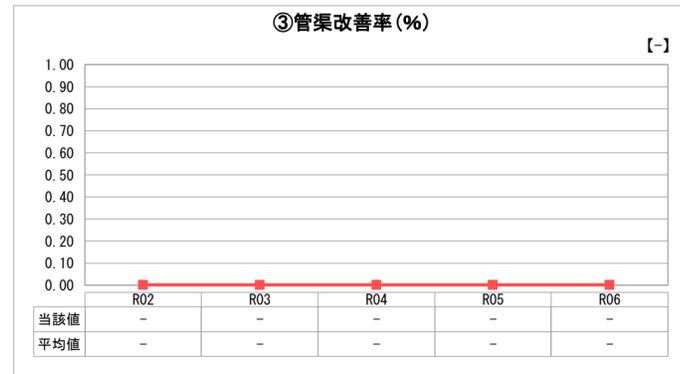
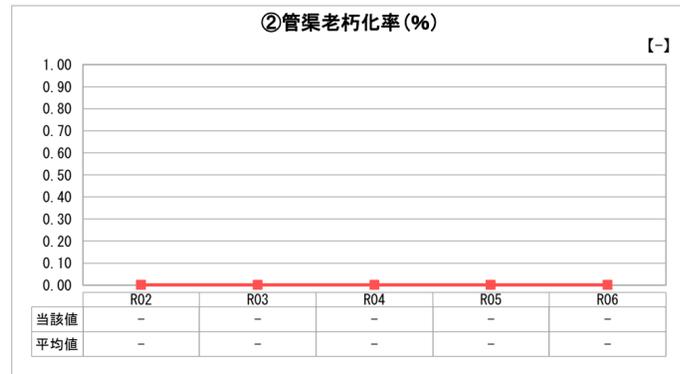
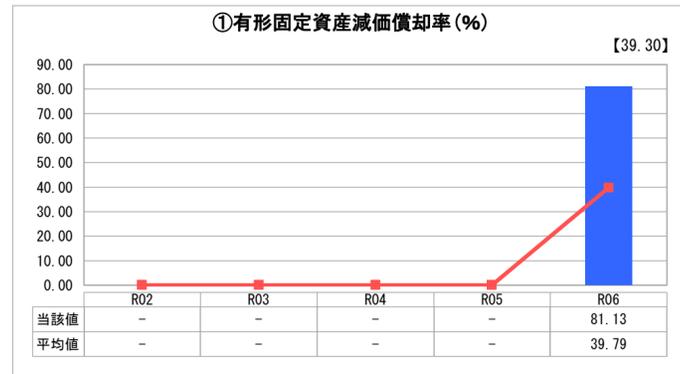
1. 経営の健全性・効率性について

令和6年度より地方公営企業法会計に移行しております。①③経常収支比率、流動比率は類似団体平均より高い水準にあるものの、基準外繰入金により経営を維持している状況です。繰入依存の度合いを踏まえつつ、経営の自立性向上を図る必要があります。④企業債残高対事業規模比率は平均より低い状況ですが、過去の事業の償還終了に近づいていることや更新事業が未実施のため、長寿命化計画の検討が必要です。⑤経費回収率は平均を上回っているが、今後も継続人口が減少することが予想されるため、使用料の改定等を視野に入れた計画の策定が必要である。⑥汚水処理原価は平均より上回っているが、人口減少による有収水量の低下も見込まれることから、今後のコスト増加が見込まれる。⑦施設利用率は、全国平均値及び類似団体平均値をかなり下回っていることから、更新時の施設規模の見直しが必要である。⑧水洗化率は全国平均を上回っているが100%を目途にさらに推進を図る。

2. 老朽化の状況について

浄化槽の老朽化が着実に進んでいる。機器類の修繕は緊急対応で更新している状況のため浄化槽の耐用年数まで経過していない。不在世帯の浄化槽の管理体制の見直しも含め、長寿命化計画の策定が必要になっている。浄化槽については、休止届出に伴う、維持管理業務の停止によるコスト削減及び使用料金算定の根本的な見直し等も検討しなければならない。

2. 老朽化の状況



全体総括

浄化槽の老朽化が着実に進んでいる。不在世帯の浄化槽の管理体制の見直しも含め、長寿命化計画の策定が必要になっている。浄化槽については、休止届出に伴う、維持管理業務の停止によるコスト削減及び使用料金算定の根本的な見直し等も検討しなければならない。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。